

平成28年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目

(職階) 氏名 海上 順代

取組状況	
教育	<p>1. 英語Ⅲと総合英語Ⅳで初級レベルのTOEICリスニング演習問題解答の練習を数回行った。英語検定試験のTOEICスコア平均点が担当の3300と4400は比較的高い数値となった。</p> <p>2. 過去数年間英語アブストラクト作成指導をしていたが、今年度も受講者に総合英語Ⅳと専攻科英語表現で、英文アブストラクトを作成・発表させることができた。</p> <p>3. 最終的には英語でプレゼンテーションすることを目指し、Call教室で学生が自分のパソコン画面から発表する形式で英文を講読する形式を試行した。</p>
研究	<p>1. 書評 ・海上 順代(単著)『ウィリアム・フォークナーと老いの表象』(『東北アメリカ文学研究』40号)p.67-70</p> <p>2. 教育ノート ・海上 順代(単著)「高専低学年生の英語ライティングにおける指導方法と効果の検証」(湘南英文学第11号)p.77-91</p> <p>3. Proceedings ・海上 順代(単著)“Narcissa Benbow Sartorisの女性像”There Was a Queen”とSanctuaryを中心に”(日本英文学会第88回大会Proceedings) p. 158-159</p> <p>4. 学会発表 ・海上 順代(2016年11月19日)個人発表「Linda Snopes Kohlの女性像—Faulknerの後期作に於ける女性像の現代性」日本英文学会東北支部第71回大会 秋田カレッジプラザ</p> <p>・海上 順代(2016年8月20日)個人発表「高専高学年生への英語指導について —理工学系の英語テキストを使用した指導と TOEIC スコア—」全国英語教育学会第42回埼玉研究大会 獨協大学</p> <p>・海上 順代(2016年5月28日)個人発表「Sanctuaryの『オリジナル版』と『改訂版』に於けるNarcissa Benbow Sartorisについて」日本英文学会第88回全国大会 京都大学吉田キャンパス</p>
社会貢献	<p>1. 日本アメリカ文学会東北支部役員</p>